

なんだかあったかーいね このまち

No.139

つちうら 社協 だより

2013.6.18

ふれあいネットワーク

第23回かすみがうらマラソン兼 国際盲人マラソンかすみがうら大会



去る4月21日(日)、「第23回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」が、あいにくの天気にも関わらず、1万8000人を超える参加者のもと、盛大に開催されました。

当日は、総勢559名のボランティアさんが大会運営にご協力くださり、大会を大いに盛り上げてくれました。

ボランティアとしてご協力いただいた企業・サークル※順不同

- (株)筑波銀行
- (株)日立製作所インフラシステム社
- (株)SHカッププロダクツ
- 日立建機(株)土浦工場
- (株)常陽銀行
- セブンアンドアイ労働組合連合
- 中川ヒューム管工業(株)
- 土浦郵便局
- (株)長寿館
- (株)かんぼ生命保険
- マクドナルド真鍋新町店
- 土浦手話の会



内 容

- 平成24年度事業報告・一般会計資金収支決算
- 第2次土浦市地域福祉活動計画について
- 土浦市障害児(者)育成会会員募集
- 地域包括支援センターの紹介
- 児童文庫購入費助成金のご案内
- 入れ歯リサイクル運動のお知らせ
- 各事業参加者・受講者募集
- ボランティアサークルだより
- 善意銀行からのお知らせ
- まごころコーナー
- 社会福祉協議会会員募集
- 災害ボランティア活動参加者募集
- 登録ヘルパー募集

平成24年度事業報告

地域福祉活動の推進と充実のために各種事業を展開してまいりました。
主な事業を次のとおり報告いたします。

◆生きがい健康づくり

高齢者スポーツ大会などのスポーツ部門をはじめ、芸能部門、趣味部門などにおいて、多様な事業を展開し、高齢者の生きがいづくりと健康の増進を図りました。

◆アクティブシニア教室

新しい趣味を通しての健康づくり、仲間づくりを目的とした、健康マージャン教室、はじめての野菜づくり教室、ノルディックウォーキング教室、古都鎌倉史跡めぐりなどを実施しました。



古都鎌倉めぐり(高德院)

◆高齢者福祉講座・長寿大学

文化・健康・環境等の幅広い知識を修得し、健康で豊かな生活が送れるよう、その助長に努めました。

◆友愛サービス

人と人が助け合う笑顔あふれるまちづくりを目指して、『市民どうしの助け合い』による家事援助(食事のしたく・洗濯・掃除・買い物)等のサービスを提供しました。利用会員の皆さんには、ボランティア協力会員との心の交流や活動に大変好評を得ました。

◆おもちゃライブラリー

障害のあるお子さんとその保護者同士のふれあいの場として、おもちゃライブラリー事業を実施しました。ボランティアによる手作りのおもちゃを通して、子どもたちの発達を促進し、また、子育ての情報交換の場を提供しました。

◆ファミリーサポートセンター

保育施設への送迎や学童保育終了後の預かり、産前産後の家事援助、病後児預かりなど、市民同士が助け合うボランティア活動により子育て支援をしました。

◆地域介護ヘルパー養成講座

市内在住中学生以上の方を対象に、高齢者や障害のある方についての理解を深め、介護や福祉ボランティア活動など、福祉活動への参画の

ことを目的として開催しました。



◆青少年ワークショップ

市内在住・在学の高校生、大学生、専門学生を対象に、保育所や福祉施設でのボランティア体験の活動を通して、福祉に対する理解を深めるとともに、思いやりの心をもった豊かな人間性の育成を目的として開催しました。



◆ふれあい・いきいきサロン

住み慣れた地域での仲間づくりや世代間の交流をとおして、地域の方々の健康維持や生活意欲の向上などを目的に、各町内でサロン活動が行われました。

◆ボランティアセンター

地域のボランティア活動を推進するため、ボランティア活動に関する様々な相談や調整を行い、点字点訳・音訳・傾聴・手話・要約筆記・ガイドボランティアなど、地域を支える各種ボランティアの養成講座を開催しました。

◆災害ボランティアセンター設置訓練

土浦市地域防災計画に基づき、災害時にボランティアの受入窓口として設置する災害ボランティアセンターについて、職員相互の理解を深めることを目的に訓練を実施しました。

◆障害児(者)交流キャンプ

障害のある方とその家族の相互交流を目的として、総勢127名の皆さんに参加をいただき、キャンプファイヤーを行うなど楽しく充実した時間を過ごしました。

◆ひとり親家庭新入学児童お祝いの集い

土浦市母子寡婦福祉連絡協議会との共催で、小学校に入学するひとり親家庭の児童に、入学祝い品を贈呈しました。カエルの人形劇の鑑賞により、あいさつや、交通安全について楽しく学ぶことができました。

◆福祉体験キャンプ

小学6年生を対象に、人と人との助け合いをテーマに、一泊二日で福祉体験キャンプを行いました。終了後、満足げに自宅へ向かう子どもたちの笑顔がとても印象的でした。

◆福祉ふれあい体験

小学生(4・5年生)を対象に社会福祉への関心を高めるため、盲導犬セクターの見学・体験を行いました。見学時は施設の方の説明に耳を傾け、体験時には緊張しながらも盲導犬とふれあうことで、楽しく学ぶことができました。

◆日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用申し込みや契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預金通帳等の預かりなどを行い、日常生活を支援しました。

◆ふれあいネットワーク

支援を必要としている方を、地域の皆さんで支え合うための福祉ネットワーク作りを継続的に推進し、医師、民生委員児童委員、保健所、訪問看護ステーション、ボランティアなどの関係機関との連携により、地域ケア体制の拡充を図りました。

◆社会福祉協議会支部

市内8ヶ所の社協支部は、福祉活動を展開するため、地域の皆さんとの連携、さらには「ふれあい」を大

切に、ひとり暮らし会食会をはじめ、研修会・児童福祉活動の支援・福祉の相談など、継続的に事業を実施しました。



ひとり暮らし会食会

◆福祉施設等の管理運営

社会福祉センターをはじめ、老人福祉センター2施設と、新治総合福祉センターの管理運営をしました。

◆介護保険事業

介護保険サービスを利用される方を対象にケアマネジャーによる介護サービス計画の作成をはじめ、ホームヘルパーによる家事援助・身体介護の提供をしました。また、デイサービスにおいては、食事・入浴・レクリエーション・送迎等のサービスを提供しました。

◆障害者自立支援センター

障害のある方が日中の活動の場として、創作活動をはじめ、身体機能の維持向上を図るために機能訓練(リハビリ)を行うなど、各種福祉

サービスを提供し、自立生活が送れるよう支援しました。

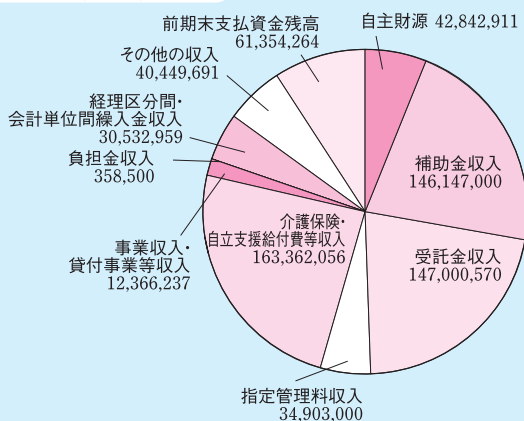
◆地域包括支援センター

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活を続けていくために、介護が必要な状態にならないように「介護予防サービス」のプランを作成するとともに、総合相談窓口として、様々な問題を解決するためのお手伝いをしました。また、要介護状態になっても、必要なサービスが提供され、充実したケア体制を作るための助言や、関係機関との調整を行うなど、高齢福祉の推進に努めました。

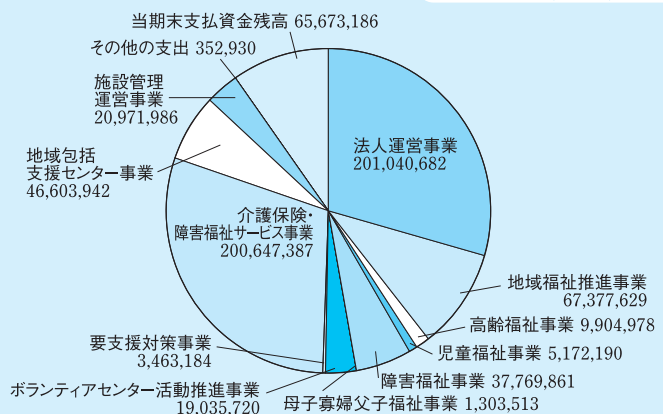


《平成24年度一般会計資金収支決算》

《収入》679,317,188円



《支出》679,317,188円



～市民一人ひとりが地域福祉の担い手に～

第2次地域福祉活動計画を策定しました!!

(平成25年度～平成29年度)

基本理念**誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり**

～ささえ愛、たすけ愛、ふれ愛のある 魅力あふれるまち 土浦～

計画の基本目標

- <基本目標1> 人を育み支えあい、ふれあいのあるまちづくり
- <基本目標2> 生活圏に密着したサービス・支援体制づくり
- <基本目標3> 社協発展強化のための基盤づくり

基本理念を実現するための施策を推進する上で、基本目標にそって各種事業を推進してまいりますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

本編は、本会ホームページに掲載しております。
また、各コミュニティセンター（地区公民館）でも閲覧できますので、ぜひご覧ください。



育成会の会員を募集しています。(一回1,000円から) 趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

土浦市障害児(者)育成会

昭和39年5月、知的障害者支援の法的整備が不十分ななか、民生委員の自発的な支援活動を行う会として、発足しました。それから50年近くたちますが、障害児(者)団体等の活動を支援し、広く市民の皆さまの理解を深める啓発活動を続けています。

平成24年度は、下記の事業を実施いたしました。

主な支援事業**教育研究会特別支援研究部**

市内小中学校合同の校外学習など、日頃、一堂に会し活動することが少ない児童・生徒が、共に活動して交流を深めるための事業

障害児(者)交流キャンプ

障害児(者)が多くの仲間と夏の2日間を楽しく過ごすとともに、親が子の問題や日常生活の悩みを話し合いながら、相互交流し理解を深めるための事業

障害児(者)を励ます新年の集い

新たな年の輝かしい門出に当たり、障害児(者)とその家族が、一堂に会して交流を深め、社会の一員である自覚を持つとともに、一般の人々に障害児(者)に対する理解を深めていただくための事業

各種団体の研修及びレクリエーション

障害児(者)団体相互の交流を図るための事業

平成24年度実施講演会

♪トーク&コンサート♪ ～さらなる一步を踏み出そう!～

全盲のチャレンジャー立木早絵さんをお呼びして講演会を開催しました。

「健常者と障害者間の心の壁がなくなれば」との思いを胸に、これまでの歩みや夢を語られました。講演後は、得意のピアノの弾き語りをご披露いただきました。



撮影/吉場正和

詳しくは、下記事務局までお問い合わせください。

お問合せ先：土浦市障害児(者)育成会事務局（社会福祉協議会いきがい対策係内）電話 821-5995

地域包括支援センター



☆地域包括支援センターは高齢者の方々が、住みなれた地域で暮らせるように支援する機関です。健康や医療、介護及び福祉に関する高齢者の様々なお相談に保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などの専門職員が対応します。



こんなご相談にお答えします

- 介護保険や福祉サービスのことで相談したい
- ひとり暮らしが不安・・・
- 今の健康を維持したい!
- もしかして虐待では?

ご利用方法

☆市内には、2つの地域包括支援センターがあります。お住まいの地区を担当する地域包括支援センターへお電話ください。直接お越しいただいたの相談や、ご自宅への訪問による相談も可能です。

開設時間：月曜日から金曜日(午前8時30分～午後5時15分)

対象者：高齢者の方とその家族

※個人情報等秘密は厳守します。

土浦市社会福祉協議会 地域包括支援センターうらら

土浦市大和町 9-2 うらら 2ビル 4階
(土浦市社会福祉協議会内)

☎824-0332

担当地区：一中地区・二中地区・五中地区・
都和中地区・新治中地区

土浦市地域包括支援センター

土浦市下高津 1-20-35
(土浦市役所内)

☎826-1111 (内線 2500)

担当地区：三中地区・四中地区
六中地区



児童文庫購入費 助成金のご案内

子どもたちの育成のために、町内会で管理する集会所などに児童文庫を設置してみませんか? 社会福祉協議会では児童文庫図書購入費の助成を行います。

■募集数

- ・3町内(募集数を超えた場合は、抽選となります)
- ※市内全町内が対象ですが、平成23年度、平成24年度に助成を受けた町内は対象外です。

■交付額

- ・1町内あたり3万円を限度とします。

■申込方法

- ・平成25年7月18日(木)までにお電話でお申込ください。

■問合せ先

- ・地域福祉係 ☎821-5995

入れ歯リサイクル運動に ご協力いただき ありがとうございました!

不要となっている入れ歯のリサイクルにより生じた益金が、日本ユニセフ協会及び当協議会の善意銀行へ寄付され、地域福祉の向上を目的とする社会福祉事業に役立てられています。

平成24年度にご協力いただきました不要入れ歯は金3.3g、パラジウム2.9g、銀10.2gに形を変え、合計8,025円となりました。

今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



参加者・受講者募集

ひとり親家庭 「親子ふれあいの集い」日帰りバス旅行

夏の思い出に親子で水族館に行ってみよう!!

- と き 7月6日(土)
午前8時30分～午後5時ごろ
- と ころ アクアワールド大洗、大洗わくわく科学館
- 対 象 者 市内に居住するひとり親家庭の親子(中学生まで)
- 定 員 25組(先着順)
- 参 加 料 大人1,000円 中学生以下500円(3歳未満無料)
- 申込方法 電話で
- 申込締切 6月26日(水)

傾聴ボランティア養成講座

心と耳を傾け、共感と心のケアを
行なうボランティアをしてみませんか

- と き 平成25年9月6日(金)～
全3回
- と ころ 総合福祉会館6階他
- 定 員 30人(先着順)
- 受講料 100円(保険代)
- 申込方法 電話で
- 申込期間 7月1日(月)～7月31日(水)
- 申 問 土浦市ボランティアセンター 827-1891
または、地域福祉係



青少年ワークショップ(青少年福祉体験)

誰もがもっているいたわりの気持ちを、ごくあたりまえに、ごく自然な行動に移すこと、これがボランティア活動です。今年の夏は青少年ワークショップに参加して、ボランティア活動を体験してみませんか!

- と き 事前研修 平成25年8月4日(日)
ワークショップ 平成25年8月20日(火)・21日(水)・22日(木)
- 対 象 者 市内在住・在学の高校生・大学生・専門学生
- 活動内容 次の4コースからお選びください。
※ただし、希望した活動コースと実際の活動コースが変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
A: 保育所でのボランティア活動
B: 療育支援センターでのボランティア活動
C: デイサービスセンターでのボランティア活動
D: 障害者自立支援センターでのボランティア活動
- 参 加 料 無 料(昼食実費負担あり)
- 申込方法 電話申込み(定員50名)
- 申込締切 平成25年7月19日(金)

申込みの際、住所・氏名・年齢・電話番号(携帯)・学校名(学年)・希望コース名(第2希望まで)をお知らせください。



福祉体験キャンプ【1泊2日】

- と き 平成25年8月7日(水)から8日(木)
- 研 修 先 新治総合福祉センター
- 宿 泊 先 茨城県中央青年の家
- 内 容 社会福祉やボランティアの勉強をはじめ
野外炊飯、キャンプファイヤー等を行います。
- 対 象 市内に居住する小学4・5・6年生
- 定 員 80人(定員を超えたときは抽選)
- 参 加 料 500円
- 申込方法 往復はがきに学校名・生年月日・性別・住所・
児童および保護者の氏名(ふりがな)・電話番号を
記入の上、お申込ください。
※はがき1枚につき申し込みは1人のみ
- 申込締切 7月8日(月)【必着】

福祉ふれあい体験【日帰り】

- と き 平成25年8月3日(土)
- 見学・体験先 東日本盲導犬協会
栃木県宇都宮市福岡町1285
- 内 容 福祉現場(盲導犬センター)での見学・体験を
行います。
- 対 象 市内に居住する小学5・6年生
※児童1名に対し保護者1名の同伴可
- 定 員 60人(定員を超えたときは抽選)
- 参 加 料 500円
- 申込方法 往復はがきに学校名・学年・生年月日・性別・
住所・児童および保護者の氏名(ふりがな)・
電話番号を記入の上、お申込ください。
※はがき1枚につき申し込みは1人のみ。
※保護者同伴の場合は「同伴あり」と記載ください。
- 申込締切 7月8日(月)【必着】

問合せ・申込先 地域福祉係：☎821-5995



♪ 受講者募集 ♪



「アクティブシニア教室」

仕事や趣味にも意欲的で、チャレンジ精神旺盛なシニア世代の方を対象に、いっそうの健康づくり・仲間づくりの場を提供します。

教室名	内容	日程	時間/場所	定員/受講料	もちもの
男の料理教室	プロのシェフからふわとろオムライスなどの定番料理の作り方を学びます。	9/2,9,30 (月)全3回	10:00~13:00 総合福祉会館	20人 1,500円	筆記用具 エプロン 三角巾
野菜づくり教室	大根、白菜などの秋冬野菜の種まきと苗植え、収穫などを行いながら、野菜づくりを初歩から学びます。	8/17,31, 9/7,21 10/5,19, 11/2,16, 12/7,21 (土)全10回	9:30~11:30 新治総合福祉センター	30人 3,000円	筆記用具、動きやすい 服装、飲み物、雨具
転ばぬ先の体操教室	呼吸、足裏マッサージ、ストレッチをしながら「病気になるための運動方法」を実践します。	8/22, 9/5,19 10/3,10,31, 11/7,21 (木)全8回	10:00~11:00 総合福祉会館	30人 1,500円	動きやすい服装 タオル 飲み物

- 申込資格 市内に居住している50歳以上の方。
- 申込方法 往復ハガキで、希望教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入の上、7月26日(金)(必着)までにお申し込みください。
- その他 定員を超えた時は抽選となります。応募の結果は、はがきで通知します。
- 申込・問合せ先 いきがい対策係(電話 821-5995)

「高齢者福祉講座」

楽しみながら様々な知識を修得し、健康で豊かな生活を営めるよう全5回の講座を開催します。

	講座科目	日程	時間/場所	定員/受講料	もちもの
第1回	ごみの分け方・出し方/納豆の科学	8月28日(水)	午前の部 10:30~12:00	50人 1,000円	筆記用具
第2回	市のサイフをのぞいてみれば/貯筋講座	9月 4日(水)	午後の部 13:00~14:30		
第3回	詐欺・悪徳商法対策/防犯対策	9月11日(水)	総合福祉会館ほか		
第4回	施設研修(東京臨海広域防災公園)	9月18日(水)	※第4回の時間は 受講決定後に通知 します。		
第5回	ふるさとの歴史再発見/健康で長生きを目指して	9月25日(水)			

- 申込資格 市内に居住している60歳以上の方で、全日程出席可能な方。
- 申込方法 往復ハガキで、「高齢者福祉講座」受講希望、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入の上、7月26日(金)(必着)までにお申し込みください。
- その他 定員を超えた時は抽選となります。応募の結果は、はがきで通知します。なお、昼食は各自で準備して下さい。
- 申込・問合せ先 いきがい対策係(電話 821-5995)

ボランティアサークルだより

地域交流活動 下坂田そば愛好会

下坂田そば愛好会の発足は、平成8年度水田転作事業の一環として、休耕田に景観作物として、コスモス、常陸秋そばを栽培して村おこしイベントを行い、手打ちそばの実演、試食会、新鮮野菜の直売を行いました。現在会員17名で各事業に参加しております。うち7名は日頃努力して、全国麺類交流会認定の段位有段を取得しております。

活動内容は、年2回の地元集落で、65歳以上の高齢者及び子ども会、父母同伴で、そば打ち体験、試食会を行っています。その他老人ホーム慰問、2009年並木フェスティバル、並木みどり幼稚園納涼祭、集落夏祭りに手打ちそば・焼きそばを提供、土浦市産業祭に2日間参加しています。また、茨城県常陸太田市で開催される常陸秋そばまつりに、土浦市代表として県内及び他県のそば愛好会とともに2日間実演し、試食会を行っています。随時希望によって、ボランティア活動も行っています。

活動日時：依頼時 活動場所：茨城県内

善意銀行からのお知らせ

善意銀行活動は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため、みなさまの温かいご芳志をお預かりし、福祉の援助が必要とされている方々や社協が推進する地域福祉事業のために活用させていただいております。

平成24年度は社協の下記の事業に活用させていただきました。

事業名	予算額
老人福祉活動事業	2,302,685円
障害者・児福祉活動事業	212,149円
児童・青少年福祉活動事業	273,965円
母子・父子福祉活動事業	90,727円
福祉育成・援助活動事業	142,796円
ボランティアセンター活動推進事業	1,905,765円
交通遺児等福祉基金事業	470,000円
合計	5,398,087円

善♥意♥銀♥行

まごころコーナー

平成25年3月23日～平成25年5月21日

(敬称略)

ご協力ありがとうございました。

〈金 銭〉

・山中 一正	6,177円	・一中地区民生委員児童委員協議会	1,895円
・日立建機株式会社土浦工場マイカー自治会	100,000円	・高橋 健一	100,000円
・日本入れ歯リサイクル協会	8,025円	・土浦協同病院 看護師会	89,380円
・土浦小学校	16,287円		

〈物 品〉

・永国東社会学級	・塚田陶管株式会社	・今井 せつ
・たんぼぼの会	・田崎 孝子	・三中地区民生委員児童委員協議会
・四中地区民生委員児童委員協議会	・中村南三丁目かけはし会	・三中地区公民館
・一中地区民生委員児童委員協議会	・渡辺 克之	

土浦市社会福祉協議会
会員募集

土浦市社会福祉協議会(略称…社協)は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に取り組むため、市民の皆様一人ひとりにご参加いただき、地域福祉活動の推進に努めております。

皆様にご協力いただく社協会費は各地域の高齢者生きがいや健康づくり事業をはじめ、ひとり暮らし高齢者の方などに手作りの昼食をお届けする宅配型食事サービスや福祉分野に理解を深めることを目的とする児童福祉体験講座、ボランティア活動の推進など、福祉事業を展開するうえで、貴重な財源となっております。

今年度につきましても地域福祉活動の充実を図るため、趣旨ご理解のうえ社協会員(1世帯1口500円)としてご支援ご協力くださいますようお願いいたします。

災害ボランティア
活動参加者募集

～被災地では、ボランティアの手が必要です～

【日帰り】

平成25年7月6日(土) または
平成25年7月13日(土)

- 出発時間 午前3時30分
- 集合場所 土浦市役所 新治療舎
- 活動場所 宮城県東松島市宮戸地区
- 活動内容 海岸清掃, 駐車場の区画整理, 側溝清掃など
- 参加者 土浦市在住, 在勤, 在学の方
- 定員 両日とも40名(先着順)
- 参加費 一般2,000円 学生1,000円
- 申込方法 電話で申し込みのうえ、申込書をご提出願います。
- 問合せ先 地域福祉係
☎ 821-5995

お問合せ・お申込みは



土浦市社会福祉協議会

〒300-0036 土浦市大和町9-2
土浦市総合福祉会館内(ウララ2ビル4階)
TEL 029-821-5995(代) FAX 029-824-4118
E-mail info@doshakyo.or.jp
http://www.doshakyo.or.jp

登録ヘルパー募集

ホームヘルパー2級以上の資格を有し、かつ普通自動車免許をお持ちの方で、マイカーによるヘルパー活動のできる方を募集します。

●問合せ先
訪問介護係 ☎824-9444

